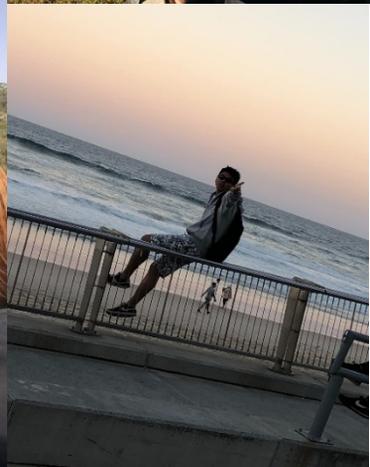
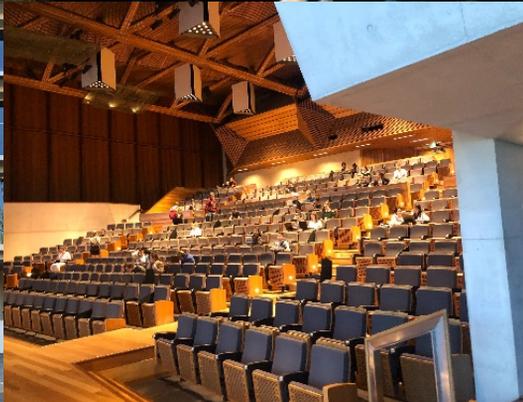


2019年8-9月渡航





現地の人と積極的にかかわることで語学力だけでなく自信もつきました！

建築学部 建築学科 1年 井筒 悠斗さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先：オーストラリア・クイーンズランド大学

これからの社会を生き抜くために英語は必須な能力であり、英語を身に着けるには実際に英語圏で生活してみることが一番と思い語学研修に参加しました。

期間中の主なスケジュールは午前中に英語の授業があり、午後には理工系の分野に関する講義や様々な場所への見学ツアーがあるといったものでした。私の場合、平日は毎日6時起き、21時半には寝るという日本では考えられない早寝早起きの生活スタイルで過ごしていましたが、次第に慣れて健康的になっていきました。英語の授業は毎日4時間もありませんがゲームやディスカッションが多く、まったく飽きを感じさせない授業でした。また、オーストラリアで生きていくために必要な日常会話の英語の学習も行われるので非常に役立ちました。午後の理工系の分野に関する講義ではクイーンズランド大学の教授陣が直々に講義に来てくださりました。話も面白く、難解な時は通訳の方もついてくださるので理解できます。

放課後は、みんなでスポーツをする等、自由時間も楽しめました。また、他大学(日本、日本以外問わず)からも多く語学研修に来ているのでたくさんの友達ができました。休日はシティに行ったりビーチに行ったりともものすごく自由に過ごしました。個人的には夜のシティがおすすめです。最後の土日には友人達とモートン島という島に泊まりで行きました。美しいビーチと優しい人々に囲まれて本当に最高でした。夜はバーベキューもしたりして1秒たりとも退屈な時間はなかったです。

UQがあるブリスベンという町は治安が良く、人々もものすごくフレンドリーでした。何も考えずに電車に乗って適当な駅で降り、そこであった人におすすめの場所を聞く、そんなことができるくらい平和な街です。また、すべての景色が美しいので見るに飽きません。今後は他の国のプログラムにも参加し行こうと思います。

英語学ぶだけではない！ 理工業分野も広く学ぶことができる語学研修

工学部 通信工学科 2年 板垣 諒さん



参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：オーストラリア・UQ

大学で2年間英語の授業を履修し、それを活かせるものはないかと考え、今回安心・安全でかつ過ごしやすい国であるオーストラリアで語学研修しようと決めました。確かに語学研修行かなくてもTOEIC受験などで英語の実力は測ることができますが、現地に行くことで一気に4つの技能(Speaking, Reading, Writing, Listening)を直接はかれると思いました。

UQは様々な研究をしている大学でオーストラリアでもトップクラスの大学です。さらにオーストラリアで最も美しいキャンパスに選ばれるほど充実した環境・設備が整っています。滞在期間中は平日に大学で午前中2コマ(8:15~10:15, 10:45~12:45)、午後1コマ(13:45~15:45、金曜はなし)で英語の授業を受けたり、様々な専門分野のプレゼンを聴講したりしました。実際に研究や実習をしている場を見学することもできました。英語の授業、講義形式ではなくグループディスカッションをしたり、現地の学生にインタビューしたりと、アクティビティが豊富でした。金曜日の午後は授業はないため、現地の学生とゲームしたり、ブリスベンの中心街を散策したりする時間とすることができ、とても充実していました。

このプログラムは語学研修といいつつも、英語の授業だけを受けるのではなく、その大学で研究していることなども見学でき、色々と学ぶことができました。私が一番印象に残ったのは「プロジェクト」についての講義です。プロジェクトを成功させるのに必要なことは、互いに信頼、敬意を示しながらコミュニケーションを最大限に発揮することである、ということが改めてわかって良かったです。それ以外にも動物園に行ってコアラと触れあうことができたり、VRゴーグルを使った溶接作業をするなど、オーストラリア・ブリスベンでしかできないことをたくさん体験でき、貴重な経験をさせていただきました。期間が1ヶ月と長いですが、その分このプログラムでしかできない体験が盛りだくさんでした。



オーストラリアでの充実した1か月！
英語の勉強に対するモチベーション
アップ！

システム理工学部 環境システム学科 2年
若松幹也さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可 派遣先：オーストラリア・UQ

春休み期間中に英語を短期間集中で勉強したいと考えており、比較的留学に参加しやすい環境が芝浦工業大学にあったため参加を決意しました。また、UQを選んだきっかけは、オーストラリアの文化や歴史に興味があった他、ホームステイができるということで海外の人たちの生活環境を知れるいい機会だと思い選びました。ホームステイ先やUQにおける生活はとても快適で、現地の方々もとても親切でオーストラリアがとても好きになりました。

プログラムの内容については、平日は、主に午前は2時間の授業が2コマ、ランチをはさみ午後にもう1コマ、授業後は自由時間といった内容です。そして休日は各自自由に過ごすといったかたちでした。クイーンズランド大学での英語の授業では、日常英会話や発音、リスニング、現地学生と英語でのコミュニケーション、英語によるプレゼンテーションなどさまざまなことを行いたくさんのことを学びました。また、授業内容は英語に関するものだけでなく、クイーンズランド大学のエンジニアの職員の方々が自分の専門分野に関するプレゼンテーションをしてくれたり、研究施設を案内してくれたりと、芝浦工大生の自分にとってとても貴重な経験となりいい刺激を受けました。

今回の語学研修を通じて英語力の向上はもちろんだったが、それ以外にもオーストラリアの文化や生活について知れたり、エンジニアとしての知識、海外の方とのコミュニケーションや交流ができたりと、さまざまな経験ができたことで自分の物事への考え方や見方が広がったように感じました。この経験を活かしてこれからも自分の英語や専門分野の勉強を頑張っていきたいです。



初めての海外の人にもおすすめ！

工学部 電気工学科 2年 齊藤 主真

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： オーストラリア・UQ

英語は仕事をして行く上で必要不可欠と思いながらも、なかなか英語に触れる機会が少なかったのが今回の留学に参加することを決意しました。留学するなら2週間よりも4週間だと決めていたのと、初めての海外ということで、プログラムの中で最も治安の良いオーストラリアのクイーンズランド大学にしました。

滞在期間中は平日は午前4時間、午後2時間の計6時間が基本で、自分の意見を述べたり、グループでディスカッションをしたり、現地の工学や建築等の現状などを学びました。また、現地の学生や他国の留学生と交流できる時間も設けられるので、色々な国の文化を知れたり、海外の人と友達になれたりもします。さらに、このプログラムはホームステイなので大学だけでなく、放課後、家でも英語に触れることができるため、短期間でより英語力を向上できるプランだと思います。

留学する前は海外は日本と違って治安がよくないのでは？というイメージがありましたが、実際に行ってみると、オーストラリアの人々はとても親切で優しく、むしろ将来永住したいと思ったくらいでした。毎日英語に触れるのでリスニングは留学前に比べかなり上昇したと思います。今回の経験を活かして今度は他のプログラムに参加したいと思います。



海外の文化に触れ、多くの新しいことを知れました！
英語力も向上し、とても良かったです。

工学部 情報工学科 2年 岩本 匡平さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： オーストラリア・UQ

英語の力を向上させることと、外国の文化等を経験したいと思いこのプログラムに参加しました。このプログラムには、授業の他にも、大学の研究室案内や工場見学等が含まれていたため、多くのことを経験できるプログラムでした。期間も4週間と長く、ホームステイのプログラムということで、英語に触れる時間が多く得られるものも沢山ありました。

大学の授業は、英会話の力を向上させることを重視した授業で、アクティビティやディスカッションなど自分の意見を英語で伝えるということが多い内容でした。また、現地の学生も参加し話す機会もあり、聞く力も鍛えることができました。オーストラリアは、慢性的水不足の国なので、水の使い方も日本と違い、このような国の背景を知る良いきっかけとなり、他にも様々なところで海外の文化を感じることもできました。滞在期間の土日は、自由に行動ができ自分が行きたいところに行くことができ、自分が興味があることを見たり感じたりすることができて貴重な体験でした。

4週間の長いようで短いプログラムでしたが、英語力の向上・異文化体験と様々なモノが得られました。外国人と話すことへの恐怖心や緊張も和らぎコミュニケーション能力も向上したと思います。また、この体験で、日本の良いところ・悪いところ・同じなこと・異なることを感じました。この経験は、色々なことを知るにより、モノの見方が変わり、より広い視野を持った考察、行動ができるようになりました。今回の留学で、より海外の文化に興味が湧きました。また機会を作り海外に足を運び、英語力の向上と、沢山の経験をしたいと考えています。



ホストブラザーとの交流で
ナチュラルな英語を学びました。

建築学部建築学科2年 堀江 祐奈さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可 派遣先： オーストラリア UQ

中学生の頃から、英語科目がとても苦手でした。しかし、アルバイト、授業、将来つきたい職業などを考えると、いずれにしても英語が必要なので、一度自分の英語力でどこまで生活ができるのか知りたいと思い、また英語圏での生活を通してナチュラルな英語を学びたいということもあり、このプログラムに参加しました。

最初の日は、思った通り英語が通じず悔しくて、4週間を過ごすことに不安を感じましたが、4歳のホストブラザーは言葉の不自由な私をよそに毎日無邪気にPlay with me? と話しかけてくれて、たくさん会話をしました。すると次第にマザーやファザーがいう言葉や先生の言葉などが鮮明に聞き取れるようになり、英語を話すことが楽しくなっていました。彼と遊ぶことは、癒やしであり学びでありお互いの思い出になったと思います。

4週間はあっという間で、いいところで打ち切られたドラマのように終わってしまいましたが、私にとって最高の経験であり、楽しい記憶をつくり出してくれました。海外での生活はどんなに短くても不安だと思いますが、積極性と意欲があれば、楽しく英語を学べると思います。ホストファミリーのほかにも、学部を超えた仲間ができたことも思い出になりました。また機会があれば、海外にホームステイで留学をしたいと思っています。



短期間で無意識にリスニング能力アップ！
日本語NGの授業は意外に効果靚面！

システム理工学部
環境システム学科 2年 大橋一朗さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否 可 ・ 不可

派遣先:UQ

自分は将来海外で活躍できる人間になりたかったため、昨年参加した英国プログラムに引き続き、外国人とのコミュニケーションを取るスキルの向上、語学能力の向上を目指してオーストラリアに再度留学することを決意しました。また1か月の長期滞在かつホームステイであり、英語を集中して学ぶには適した環境だったので、それを体験してみたくてこのプログラムに参加しました。

滞在期間中は、平日は8時15分から16時45分まで英語授業を受講しました。とくにカフェに行った時のシミュレーションをしたり、現地人にインタビューするといった授業内容を通じて、外国人とコミュニケーションをうまく取れる力を養うことができました。また授業プログラムにはクイーンズランド大学のそれぞれの学科の研究を紹介してくれる時間も設けられており、クイーンズランド大学がどのようなことを研究しているかを知ることができたのが、一番勉強になり良かった点です。

短期間のプログラムでしたが得られたものは大きかったです。特に英語の聞き方を知れたのが一番の収穫だと思います。今回の留学は一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の留学がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることができたので毎日が楽しく1か月があつという間でした。今後はもっと他のたくさんの語学研修に参加し、英国やオーストラリアとはまた違う他の国の文化に触れ、海外での経験値を上げたいと考えています。